



令和4年度 「小学生を対象とした建設現場見学会」を開催しました。

～ひがししらかわ建設人材育成事業～

1. はじめに

令和4年度「小学生を対象とした建設現場見学会」を開催しました。

この取組は、小学生を対象に、国道289号渡瀬バイパスの道路新設工事の現場見学会を通じ、新しい技術（ICT技術）を学び、建設業の魅力を伝えることで、興味や関心をもってもらい、将来の建設業を担う人材育成を目的としております。

今回は、矢祭町立矢祭小学校の5年生（48名）が見学に来ていただきました。



ドローンによる空撮

※写真撮影時のみマスクを外しています。

2. 見学会内容

- 日 時：令和4年11月2日（木）9：15～11：15
- 対象小学校：矢祭町立矢祭小学校
- 参加人数：5年生48名、教師等3名 計51名
- 見学場所：国道289号 渡瀬バイパス（鮫川村大字渡瀬地内）



3. 見学会状況



◆新型コロナウイルス感染予防対策として、マスク着用や消毒などを徹底して実施しました。

体験① コンクリート作成体験



◆ セメントに水を加えてコンクリートを作成しました。本来は固まるまで数日かかってしまいますが、早く固まるセメントを使いその場で固まるまでを体験。

体験② VRによる疑似体験



- ◆ VRで危険予知の体験をしました。
- ◆ 色々なバージョンを選べる中、高所での作業を選んだ児童が多く、VRの中で周りを確認しているようでした。楽しかったようで、もう一度！という児童もいました。

体験③ 寄せ書き



- ◆ 防草板に寄せ書きをしてもらいました。みんな素敵な絵や思い出に残る文字を書いてくれました。このまま工事に使用されるので、みんなの思い出と一緒にずっと残ります。

体験④ 測量機器を使った宝さがし



- ◆ 宝の埋められた座標を測量機器に入力し、GNSS受信機を使って移動すると、宝の位置と自分の位置がわかります。それをもとに確実に宝に近づき見事に発見しました。

体験⑤ ICT建機・重機試乗体験



- ◆ ICT建機・重機に試乗しました。
- ◆ バックホウには、ICTがどのように活用されているのか説明を受け、実際に自分で操作しました。
- ◆ 振動ローラーの役割の説明を受け、実際に動かすと、地面が揺れて、パワーの強さが伝わったようです。

体験⑥ ドローン見学・撮影体験



- ◆ ドローンの飛行しているところを見学し、撮影をしたりドローンが映し出している映像をモニターで確認しました。
- ◆ ドローンに実際に触れ、重さやカメラの部分を確認しました。

今回の現場見学会が、子どもたちに建設業の魅力を知ってもらい、興味をもってもらうきっかけになればいいね！



建設現場見学ができて 建設業の
仕事に興味をもたし いろいろ楽しい
見学ができた!!



楽しかった。 カッコいい
興味をもった。
よかった。
がんばって下さい! 😊



※写真撮影時のみマスクを外しています。

見学会をして、いろいろな災害などを守られて
いることが分かりました。楽しかったこと
は、たから探しがたのしかったです。これ
からもがんばってください



ICT建機 重機試乗体験
で初めて乗ってそうじゆして、ど
きどきしたし楽しかったです。



ほかにも、たくさんの感想をもらいました。子供たちの感想は、大人たちの感性にはないものもあり、
気づきを与えてくれるもので、楽しく興味を持って読ませていただきました。
このように子供たちが楽しんで参加し、様々な視点から建設業に興味や関心をもってもらえたことは、

建設業全体の励みになります！



安全第一



【問い合わせ先】

福島県県南建設事務所

(担当者) 主幹兼企画管理部長 鈴木 博明

電話：0248-23-1603 (直通)